

東京都メータバイパスユニット 3 型
75
取扱説明書

この度は、本製品をお買い上げ頂きまして誠に有り難うございます。
施工される際は、この取扱説明書をよくお読みいただき、内容を理解
された上でお取り扱い頂きますようお願い申し上げます。

目次	頁
◇安全に関するご注意	1
◇構成	1
◇特徴	1
◇仕様・寸法	2
◇梱包内容	2
◇運搬	3
◇保管	3
◇設置	3
◇操作方法	4
◇初めてのメータの取り付け	5
◇メータの引き換え	6
◇メータの停水	6

この取扱説明書は、メータバイパスユニット3型（以下、メータバイパスユニット）を施工する際の注意点、手順等を記述したガイドブックです。施工の際は、よく読んで内容をご理解いただいた上でご使用下さい。また、この取扱説明書は、ご使用になる方がいつでも見られるところに必ず保管して下さい。

安全に関するご注意（必ずお守り下さい）

メータバイパスユニットを安全に施工して頂くため、この取扱説明書に書かれている安全に関する注意事項をよくお読み下さい。

この取扱説明書に示されている安全に関する注意事項は、メータバイパスユニットの施工に関するものです。この取扱説明書に書かれていない施工方法は行わないで下さい。この取扱説明書では、製品を安全にお使い頂き、お客様への傷害や物損を防止するために、次の表示で文中に説明しています。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が示してあります。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損傷のみの発生が想定される内容が示してあります。

構成

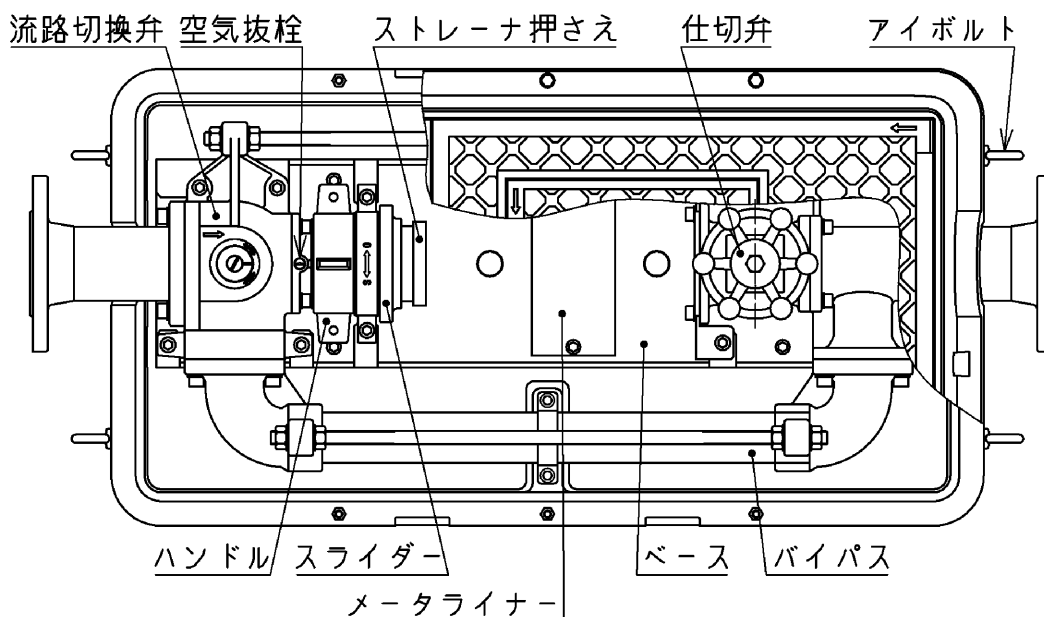


図 1

特徴

メータバイパスユニットは、メータの取り付けにねじを使用しない圧着方式を採用したため、メータ交換を容易に行うことができます。

従来の交換作業では、断水は避けられませんでした。しかし、この器具では流路をバイパスに切り換えることにより、断水せずにメータ交換を行うことができます。通常通水からバイパス通水への切り換え中も流量の減少は少なく、下流側に設置したブースターポンプに悪影響を与えません。また、通常通水時はバイパス管内の水も対流し、バイパス管内に停滞水が生じない構造になっております。

仕様・寸法

呼び径		75
使用流体		水道水
メータ形式		EVA・FVA
使用メータ		フランジタイプメータ（メータ補足管は使用しません）
接続方式		JWWA G 114 に規定する呼び圧力 7.5K のフランジ継手
最高使用圧力（MPa）		0.75
製品総重量（kg）		172
メータ柵 分割時の 各重量	大蓋 A、大蓋 B	36
	受枠＋上柵	32
	内部ユニット＋下柵	104

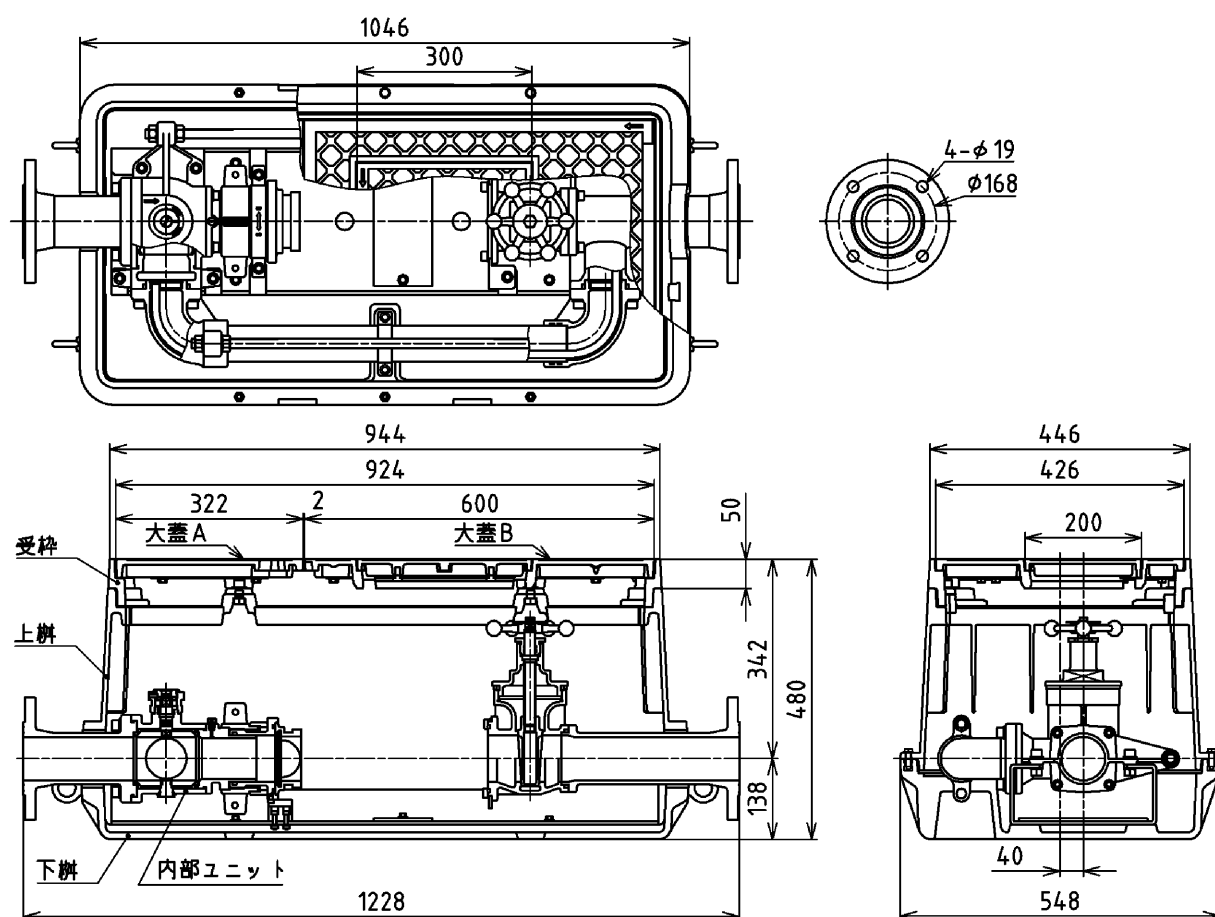


図 2

梱包内容

メータバイパスユニットがお手元に届きましたら、以下のことをご確認ください。

- ・ ご注文の品物と間違いないか。
- ・ メータ接続部のＯリングがついているか（Ｏリング脱落防止キャップを外してご確認ください）。
- ・ 土留め板 2 枚、アイボルト 4 本の付属品がついているか。

運搬

⚠ 警告

- ・ 運搬中の落下にご注意下さい。落下したメータバイパスユニットの下敷きになりますと死亡または重傷を負う恐れがあります。
- ・ 運搬中に傾けないで下さい。上部と下部が分離し、手などを挟んだり、落下したメータバイパスユニットの下敷きになり死亡または重傷を負う恐れがあります。

⚠ 注意

- ・ 荷役作業はメータバイパスユニットに付属しているアイボルトを利用して下さい。
- ・ 運搬中の落下にご注意下さい。漏水や故障の原因になります。
- ・ 運搬中に傾けないで下さい。上部と下部が分離し、破損する恐れがあります。

保管

⚠ 注意

- ・ 保管中はメータバイパスユニットの上に重量物を載せないで下さい。
- ・ 硬いものをぶつけますと、破損する恐れがあります。
- ・ 蓋は必ず閉じて保管して下さい。また、蓋と枠の間に指などをはさまないようにご注意下さい。

[保管場所]

直射日光や雨水を避け、メータバイパスユニット内部にごみやほこりが入らないようにして下さい。機能低下や性能劣化の原因になります。

設置

⚠ 注意

- ・ メータバイパスユニットの上流側配管に、バルブが取り付けられていることを確認して下さい。
- ・ 上部に車両などが通過するような場所への設置は避けて下さい。メータバイパスユニットが破損します。
- ・ 通水方向を確認して取り付けして下さい。通水方向を間違えて設置しますと、水道メータが逆取付け状態となります。
- ・ メータボックス上柵と下柵は、六角ボルトで固定した状態で埋設してください。上柵と下柵を分解して設置した場合は、必ず六角ボルトで再固定してから埋め戻してください。
- ・ 転圧作業は、蓋を閉めた状態で行ってください。
- ・ メータバイパスユニットは、出荷時には流路切換弁は通水、仕切弁は開になっています。
- ・ 空気抜栓がありますので、水平取り付けを行ってください。
- ・ メータバイパスユニットの周辺にメータの検針、着脱作業が容易にできるスペースを確保して下さい。
- ・ 異物の混入による機能低下を防ぐため、十分に配管内の洗浄を行ってください。
- ・ 内部への土砂浸入を防ぐため、土留め板を取り付けて下さい（図3）。付属の土留め板を使用しない場合は、別途土砂の浸入を防ぐための養生を行ってください。

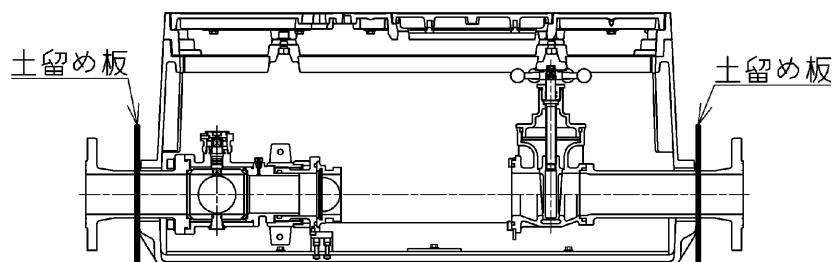


図3

操作方法

⚠ 注意

- ・ 流路切換弁は、中間位置での使用は行わないで下さい。
- ・ 東京都水道局指定のメータ以外は取り付けられませんのでご注意下さい。
- ・ メータ補足管は使用しません（ストレーナはストレーナ押さえに内蔵されています）。
- ・ メータ接続部（メータの端面が当たる部分）にＯリングが組み付けられていることを確認して下さい。
- ・ Ｏリングによる止水の為、メータパッキンは使用しないで下さい。
- ・ メータの取り付けは、ハンドルを操作し、スライダを圧着し行って下さい。
- ・ ハンドルは緩まないようにしっかり締めて下さい。
- ・ 空気抜栓を緩めるときはゆっくりと行い、締めるときは手で締めて下さい。
- ・ 製品の分解はしないで下さい。

流路切換弁のキャップの取り外し方

流路切換弁には樹脂製の保護キャップと金属製のキャップが付いています。メータ交換の際は樹脂製保護キャップを外した後、ビスをマイナスドライバーなどで回し、キャップを外してからバルブの切換え操作を行って下さい。このキャップの赤指標が現在の状態（バイパス・通水・停水）を示しています。（図４）

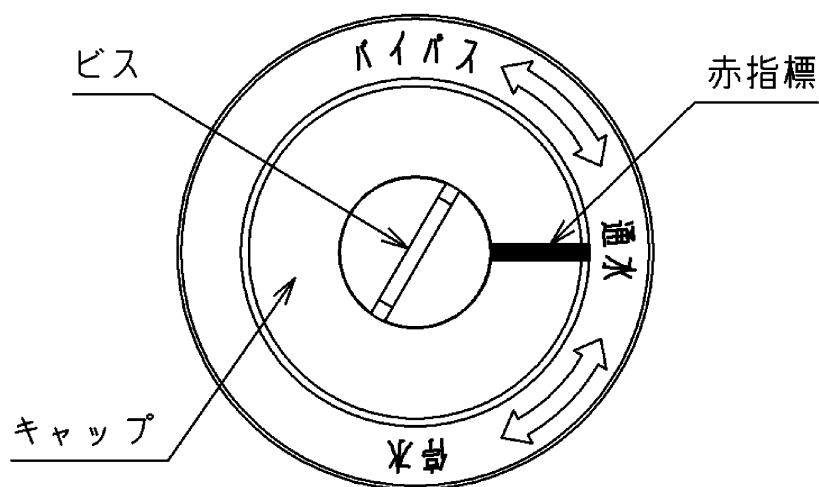


図 4

流路切換弁を操作するハンドルは、停水用とバイパス切換用の２種類あります。どちらも東京都水道局の管理となっており、弊社では取り扱っておりませんのでご了承下さい。

初めてのメータの取り付け

①ご使用前にスライダー、及び仕切弁のメータ接続部に取付けられているOリング脱落防止キャップを取り外して下さい。

②スライダー、及び仕切弁にOリングが組み付けられていることを確認して下さい。(図5)

③仕切弁のハンドルを「S」の方向に回し、弁を閉じて下さい。

④メータとストレーナ押さえをヴィクトリックジョイントで接続して下さい。(図6)

⑤メータをベースに載せ、ハンドルをS方向(矢印方向)に回して取り付けます。(図7)

⑥ハンドルは緩まないようにしっかりと締めます。

⑦配管上流側の第一バルブを開け、空気抜栓を2回転ほどゆっくりと緩め、内部の空気を排出します。

⑧空気排出後、空気抜栓を水が止るまで手で締め付けて下さい。

⑨メータ接続部から漏水がなければ結束バンドでロットとハンドルを固定します。(図8)

⑩漏水した場合は、上流側の第一バルブを閉じ、②の操作からやり直して下さい。

⑪仕切弁を「0」の方向に止るまで回して全開にし、メータの取付けは終了です。

使用する結束バンドのサイズ

断面 7×2mm、長さ 40cm 以上の丈夫なもの
(東京都水道局支給品)

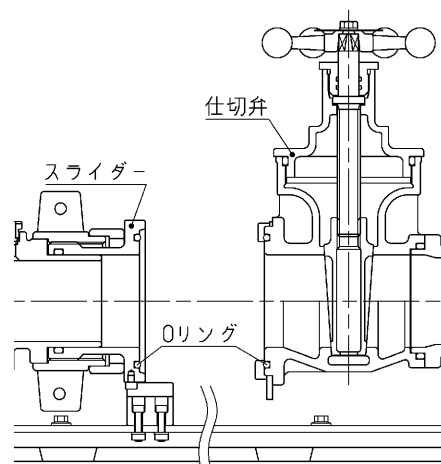


図5

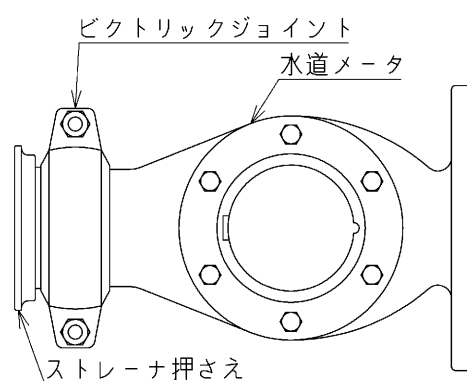


図6

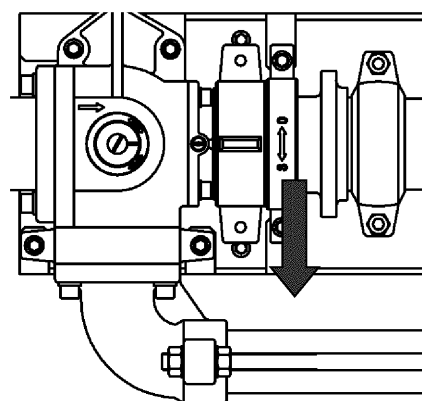


図7

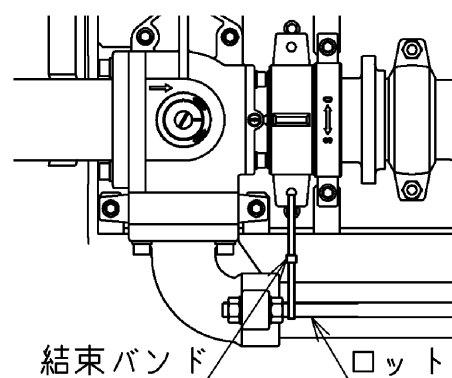


図8

メータの引き換え

- ①バイパス切換用ハンドルを使い、流路切換弁をバイパス側に切り換えます。バイパス通水時はバイパス切換用ハンドルを取り外すことはできません。
- ②仕切弁のハンドルを「S」の方向に回し、弁を閉じて下さい。
- ③空気抜栓を緩め、内部の圧力を抜いて下さい。
- ④ハンドルを固定している結束バンドを切して下さい。
- ⑤ハンドルを矢印に示す「0」の方向に回し、メータを取り外して下さい（図9）。
- ⑥スライダー、及び仕切弁のOリングを新しいものと交換します。
- ⑦新しいメータとストレーナ押さえをヴィクトリックジョイントで接続します。
- ⑧メータをベースに載せ、ハンドルを図7の矢印方向に回して取り付けます。
- ⑨仕切弁を「0」の方向に回して全開にします。
- ⑩空気抜栓緩めて、内部の空気を排出します。
- ⑪空気排出後、空気抜栓を水が止るまで手で締め付けて下さい。
- ⑫流路切換弁を通水の位置に戻し、バイパス切換用ハンドルを外して下さい。メータ接続部から漏水がなければ結束バンドでロットとハンドルを固定します。漏水した場合は、①の操作からやり直して下さい。

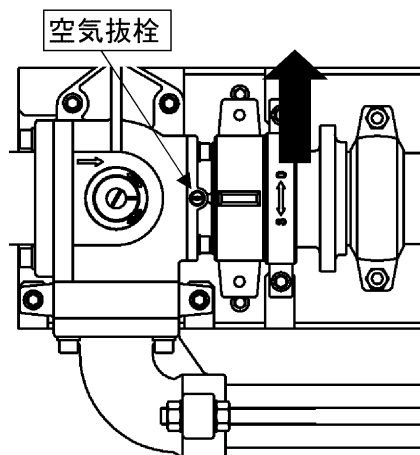


図9

- ⑬流路切換弁にキャップを付けて、メータの引き換え作業は終了です。

メータ接続部のOリングは以下のとおりです。

Oリングの寸法表

内径 (mm)	104.6
線径 (mm)	5.7
Oリングサイズ	P105

メータの停水

メータを取り付けてもすぐに水を使う必要がない場合や、緊急停止の必要が生じた場合は停水用ハンドルを使用し、流路切換弁を停水に切り換えます。停水用ハンドルは、停水位置でも取り外すことができます。



前澤給装工業株式会社

本社〒152-8510東京都目黒区鷹番2丁目14番4号 (03)3716-1511(代表)

東京営業所 (03)3711-6331

東京西営業所 (042)578-2571

<https://www.qso.co.jp/>

※本取扱説明書記載の仕様及び寸法は、予告なく改訂する場合があります。

発行年月日 2012年4月12日

4版 2024年1月